

児童発達支援

事業所名

スターキッズかみはら2組

支援プログラム

作成日

令和7

年

2

月

25

日

法人（事業所）理念		私たちスターキッズかみはらは、子供たち、職員たち、その家族みんなで手と手をつなぎ真っすぐ正直に上を向いてひまわりのように成長し伸びていきたい		
支援方針		児童1人1人を取り囲む生活背景と特性に合わせ、本人の困りごと苦手なこと柄へ柔軟に手を差し伸べ安全、安心、楽しい居場所と仲間をつくり、人との関わりに対し自信をもって穏やかに楽しく生きていけるようコミュニケーション能力向上を図る療育を提供していきます。		
営業時間		平日：10時00分～18時30分まで 土・祝日：9時～15時まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・自ら健康で安全な生活を作り出せるよう・手洗い、排泄、体温測定、表情、体調変化の確認等必要に応じて支援していきます。 ・意思表示が困難である児童の障害の特性及び発達の過程・特性等に配慮行います。（睡眠、食事、排泄等ご家庭、こども園等と本人を取り囲む背景の連動性の考慮） ・身の回りを清潔にし、食事、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援していきます。		
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持、公園遊び、ボール遊び、お散歩、レクなど日々の活動を通し心身機能向上を図ります。 ・自力での姿勢保持や各種の運動・動作が困難な場合、歩行器や車イス、身体における残存機能を生かしながらの一部介助を行い生活能力の向上を図ります。		
	認知・行動	・タイムスケジュールを作成し時間等の概念形成を図る。（視覚的に絵カードのタイムスケジュール等で次の行動への見通しをつける） ・日々の活動計画にて場所、時間、人に対して認知の偏り等の個々の特性に配慮を行い職員間で事前の確認を行いこだわり、感覚、認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う		
	言語 コミュニケーション	・職員を介し相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行っていきます。 ・指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行っていきます。		
	人間関係 社会性	・お友達や職員と親密な関係を築くことで他者との信頼関係の基盤をつくり、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行っていきます。 ・遊び、活動を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係のごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援していきます。 ・役割分担 したりルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援していきます。 ・自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援していきます。 ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援していきます。		
家族支援		連絡帳、送迎時の会話、メール、電話などで情報共有するとともに、モニタリング時期の面談にて不安や困りごとへの相談援助を行います。	移行支援	こども園や関連の医療・福祉施設と担当者会議や電話等での情報共有を図り個々の環境に連動した支援を行っていきます。
地域支援・地域連携		地域の公園、児童館、イベント（ハロウィン町探検等）へと屋外活動を計画し地域の子供や大人との交流の場を提供していきます。	職員の質の向上	・毎朝30分ミーティング、必要に応じ施設内研修 ・年2回虐待防止研修/災害研修 ・コロナウイルス等感染症に係る感染対策研修 ・年3回以上施設外研修（市町村等）・資格取得のサポート（保育士・強度行動障害研修）
主な行事等		・親子レク ・夏祭り ・お誕生日会 ・ハロウィンパーティー ・クリスマス会		